

空手通じて女性守る護身術PR 「日本の文化を世界に」 福岡でGGGKイベント /福岡

地域 | 福岡

毎日新聞 | 2023/6/10 地方版 有料記事 472文字



GGGKのイベントに出席した国際キフ機構の小山田会長(右から2人目)ら

GGGKのイベントに出席した国際キフ機構の小山田会長(右から2人目)ら

空手を通じて男女平等社会の実現や女性を暴力から守るための護身術の普及を目指す「ガーディアン・ガールズ・グローバル・空手(GGGK)プロジェクト」の説明イベントが9日、福岡市中央区の福岡アメリカン・センターであった。

GGGKは、国連人口基金と国際NGOの国際キフ機構、世界空手連盟が連携し、2022年に米ロサンゼルスで発足。これまで米国など4カ国で護身術セミナーやデモンストレーションを開いてきた。今後は世界各国に女性護身術アカデミーを開設することも目指す。日本で関連イベントを開くのは初めてで、10、11両日に福岡市博多区でセミナーなどを予定している。



GGGKのイベントで護身術を披露するインストラクター(右)ら

9日のイベントには連携する3団体の代表者や在福岡米国領事館のチュカ・アシーケ首席領事らが出席。GGGKのインストラクターによる女性護身術セミナーのデモンストレーションがあった。

GGGK創設者で国際キフ機構の小山田真会長(41)は「空手を通じて護身術としてだけではなく、精神的な糧にもなり、生きていく上で役立つ。日本の文化を世界に伝えていきたい」と話した。【山崎あずさ】

(福岡都市圏版)